

オホーツク子どもの発達サポート教育研究会第22回研究大会 【大会テーマ】

『発達障害のある子の心を理解する』 ～認知的アプローチ～

発達障害のある子は、行動面で様々なつまづきを示し、生きづらさを感じることも多々あります。その状態は多種多様で、関わっている方々は、その関わり方に難しさを感じることも多いかと思えます。そのような子ども達を理解するためには、問題と思われる表面上の行動を見るだけでは不十分であり、その子一人一人の心の内面及び認知も理解しなければならないでしょう。今回の大会では発達障害のある子の心理に詳しい今井正司先生をお招きし、認知的アプローチから子どもの心を理解し、「実行機能」「認知行動療法」などを学びながら子ども達の支援について考えたいと思います。

講師 今井 正司 氏 / 梅花女子大学心理こども学部教授

講演：「実行機能から考える認知行動療法」

早稲田大学応用脳科学研究所・招聘研究員
〈公認心理師・臨床心理士・特別支援教育士SV・指導健康心理士〉

早稲田大学大学院人間科学研究科博士課程修了。博士（人間科学）。日本学術振興会特別研究員、早稲田大学応用脳科学研究所を経て現職。専門は臨床心理学（認知行動療法）。

著書に、「イラスト版 子どものマインドフルネス: 自分に自信が持てる55のヒント（合同出版）」「10代のためのマインドフルネストレーニングクラスで気になる子の支援（合同出版）」「教室の中の実行機能（明治図書）」・「ズバツと解決ファイル（共著）（金子書房）」「クラスで気になる子の支援 ズバツと解決ファイル NEXT LEVEL（共著）（金子書房）」他多数



開催にあたっては対面会場をオンライン（ZOOM）配信してハイブリッドで行います。

日時 2024年8月5日（月） 12:50～17:00

会場 ・北見市民会館 1号室
〈対面会場※今井先生も参加されます〉
・オンライン配信（ZOOM）

定員 ・市民会館1号室 75名
・オンライン参加100名

受付	12:30~12:50
開会式	12:50~13:00
第1部:講演会	13:00~15:00
「実行機能から考える認知行動療法」	
第2部:事例研	15:20~16:50
「気になる子どもの認知行動療法からのアプローチ」	
閉会式	16:50~17:00

参加費 全日参加 一般2100円 林-ツ発サポ研会員：無料

〈当会に入会すると、参加費・集録が無料、今後企画する学習会にも無料で参加できます。会費2000円+手数料100円〉

詳細及び参加申し込みは下記のURLか右記のQRコードを使ってインターネットサイト「LivePocket」で確認し、お申し込みください。

お申し込み 申し込み〆切り8月1日（水）

URL <https://t.livepocket.jp/e/vdkv0>

詳細は
こちら



【主催】オホーツク子どもの発達サポート教育研究会

【後援】北海道教育庁オホーツク教育局・北見市教育委員会・北海道情緒障害教育研究会